

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	移住交流支援事業		担当部署	経済建設部 商工政策課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	空き家等対策の推進に関する特別措置法、鳴門市空き家バンク設置要綱	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="28"/> 年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			終了
(小項目)		シティプロモーション			
施策	2	シティプロモーションの推進			
基本事業	3	移住・交流の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 ・市内の空き家(利活用可能)の所有者等 ・市外から市内への移住希望者														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市外から市内への移住希望者(空き店舗等借受希望者含む)に対して、市の情報や住居候補となりうる空き家等の情報を提供することで、空き家の有効活用をはかるとともに、定住人口の増加につなげる。														
事業計画	30年度に何を計画していたか	・移住相談者からの移住相談業務 ・空き家バンクに関する業務 ・空き家利活用支援事業(利活用判定支援、リフォーム補助)を実施 ・お試し滞在助成制度の実施 ・移住交流相談会への参加 ・固定資産税の納付書に空き家バンクについての案内を同封 ・移住希望者向けパンフレットの作成														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空き家バンク登録件数</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位	空き家バンク登録件数	5	5	7	7	7	件
指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位										
空き家バンク登録件数	5	5	7	7	7	件										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・移住相談者からの移住相談業務(ヒアリング、移住支援制度の紹介、就職先の企業情報提供等) ・空き家バンクに関する業務(現地調査、空き家所有者等との連絡調整、ウェブサイトにより市の魅力や空き家の情報発信) ・お試し滞在助成制度を実施した。 ・固定資産税の納付書に空き家バンクについての案内を同封し、認知度の向上を図った。 ・移住希望者向けパンフレットを作成した。 ・大阪府にて開催された移住交流相談会へ参加した。																																																	
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度実績</th> <th>30年度実績</th> <th>元年度目標</th> <th>2年度目標</th> <th>3年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>移住相談件数</td> <td>61</td> <td>95</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15 件</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象にどのような効果があったかを示す指標</td> <td>空き家バンク登録件数</td> <td>12</td> <td>19</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>- 件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td></td> <td>380.0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>- %</td> </tr> </tbody> </table>			指標名	29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位	活動指標							1	移住相談件数	61	95	15	15	15 件	2							成果指標							対象にどのような効果があったかを示す指標	空き家バンク登録件数	12	19	-	-	- 件		目標達成率(実績/目標)		380.0	-	-	- %
指標名	29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位																																													
活動指標																																																			
1	移住相談件数	61	95	15	15	15 件																																													
2																																																			
成果指標																																																			
対象にどのような効果があったかを示す指標	空き家バンク登録件数	12	19	-	-	- 件																																													
	目標達成率(実績/目標)		380.0	-	-	- %																																													
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況	計画どおり																																																

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	90	0	0	4,722	4,812
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	90	0	0	4,722	4,812
		決算額	0	0	0	0	3,240	3,240
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)		総人件費		総事業費
		0.4	0.0		2,928		6,168	

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	3,956	3,240	2,973	2,973	2,973
	うち一般財源	3,926	3,240	1,383	1,383	1,383
	人件費	2,894	2,928	2,928	2,928	2,928
	総事業費	6,850	6,168	5,901	5,901	5,901

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		空き家バンクウェブサイトの運営、移住相談会への参加や移住パンフレット作成により移住相談者実数が増加し、有効性があった。
	効率性	B:概ね効率的だった		県の移住交流担当と連携をはかることにより、移住交流施策を概ね効率的にすすめることができた。
②成果に対する評価	指標名	空き家バンク登録件数		平成30年度は、固定資産税の納付書に空き家バンクについての案内を同封し、認知度が向上したこともあり目標数を上回る件数の登録があった。
	目標	5	件	
	実績	19	件	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		空き家バンク登録件数の目標値は達成した。今後も空き家バンク登録件数を増やし、引き続き空き家バンク制度を主として移住者の増加につなげていく。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	平成30年度は、固定資産税の評価替え年にあたり、納付書に空き家バンクのお知らせを同封できたため、所有者からの相談も多く、登録件数も伸びたので、今後も固定資産税の評価替えの年(3年ごと)には所有者に対して空き家バンクのお知らせを同封する。 空き家バンクと移住交流施策の運用後2年が経過し、空き家登録件数や移住相談者数は徐々に増えてきており、今後も引き続き、空き家登録件数を増やし、空き家バンク利用者からの選択肢を増やすこと、さらには鳴門市の魅力の情報発信に注力することで、鳴門市への移住につなげていきたい。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住相談の実施</li> <li>・空き家バンク制度の実施(現地調査、空き家所有者等との連絡調整、ウェブサイトによる市の魅力や空き家の情報発信)</li> <li>・お試し滞在助成制度の実施</li> <li>・移住交流相談会への参加</li> <li>・徳島わくわく移住支援事業</li> </ul>			
	R2年度	前年度の実施内容を検証し、決定する。			